

生物物理若手の会 第42回「夏の学校」

# 産学連携

みんなのためにも研究ライフ

森下 竜一 先生  
(阪大医学部助教授)

大野 一樹 先生  
(BLS 前代表)

隅蔵 康一 先生  
(政策研究大学院助教授)

## ★ 分科会 ★

「蛋白質の立体構造情報を利用する」

黒木良太 先生 (麒麟ビール (株)  
医薬カンパニー・医薬探索研究所)

「タンパク質との奮闘 プロテオミクス事始め」

前田忠計 先生 (北里大・理学部物理)

「蛋白質フォールディング問題の過去と未来」

高橋 聡 先生 (京大・工)  
肥後順一 先生 (東京薬科大・生命科学)

「相同配列比較からの機能予測の問題点」

藤 博幸 先生 (生物分子工学研究所)

「蛍光相関分光法を用いて

単一分子レベルで生体反応を解析する！」

金城政孝 先生 (北海道大・電子科学研究所)

「実験室集積化プロジェクト

マイクロチップの物理化学と一分子計測法」

北森武彦 先生 (東大・工・応用化学)

「生命非平衡系の現代的視点 ゆらぎ・非線形性・構成的方法」

佐野雅己 先生 (東大・院・理・物理)

「1分子直視1分子操作技術で探る

タンパク質分子モーターの動作原理と対称性の自発的破れ  
ナノスケールで働くマクスウェルの悪魔が心臓を左につくる」  
岡田康志 先生 (東大・院・医・細胞生物)

「一分子観察によって明らかとなる分子効果

生物現象とマクロ科学とミクロ法則」

嶋本伸雄 先生 (遺伝研・構造遺伝学研究センター)

「生物はソフトマターか？」

好村滋行 先生 (東京都立大・院・理・化学)

「分子の濃度勾配による 生物の形作り」

多羽田哲也 先生 (東大・分子細胞生物学研究所)

「“不均衡進化理論”で進化の本質にどこまで迫れるか？」

古澤 満 先生 (第一製薬)

主催：生物物理若手の会  
後援：日本生物物理学会  
日程：2002年7月26日(金)～29日(月)  
会場：関西地区大学(平田)セミナーハウス  
参加費：3000円(当日参加：4000円)  
宿泊費：3300円(一泊)  
参加申込締切：6月25日(以降当日参加扱い)

代表：新井由之 Tel 06-6879-3621  
Mail arai@phys1.med.osaka-u.ac.jp  
会場：関西地区大学(平田)セミナーハウス  
〒651-1503 神戸市北区道場町生野字ロクゴ318-2  
Tel: 078-985-4391

参加申込、内容の詳細は「夏の学校 HP」をご覧ください  
<http://bpwakate.cool.ne.jp/summer/>



30-76